

CHIBA

東日本ユニオン千葉地方本部

発行者: 末永 健

編集者: 情 宣 部

この会社、ホントに大丈夫？ 不満 憤り…現場社員から噴出！

2023年度夏季手当の会社回答を受けて、現場では「もっと期待していた」「この回答はガッカリ」といった不満や、憤りの声や、「こんなじゃ、この会社に未来はない」「これでは若い社員が辞めてしまう」といった危機感を持つ社員からも相談の声が届いています。「役員報酬ばかり手厚く、現場社員に出し渋るのは許せない！」「プラス5万円が頑張ったコロナ禍の評価って…許せない！」など、怒りの声も続々寄せられています！そういった現場社員の切実な声を再度「追加支給を求める申し入れ」として、経営側にぶつけてきました！



『最終回答。追加支給する考えはない』



経営側と現場
社員の認識が
だいぶズレて
いませんか？

6月14日に開催した「2023年度夏季手当回答に対する追加支給を求める申し入れ」の団体交渉で経営側は「6月7日に回答した通り。最大限の回答であり、最終回答であることに変わりはない」という姿勢を崩すことはありませんでした。【以下、議論要旨】

- 支払い体力はあるが、この水準が会社として最大の回答。
- 5万円は、コロナ禍の奮闘＋黒字化への尽力＋生活実感＋一層のチャレンジを強く期待するメッセージを込めて支給。
- 社員の生活は考慮するが、賃金とは労務提供に対して支給するのが大原則。生活のために支給する考えではない。
- 支給を受ける側とすれば、1円でも多い方がいいのは当然。その方が社員は幸せだと思うが、会社とすれば今回の回答が最大限。
- 転職が簡単にできる社会状況。離職防止の意味も込めての回答。

多くの「声」を寄せて頂き、ありがとうございました

2023年度夏季手当に関して、多くの「声」を寄せて頂き、ありがとうございました。414の切実な声が寄せられました！私たちは、これからも職場の声を届けます！たくさん聴かせて下さい！！



残念ながら新たな回答を引き出すことはできませんでしたが、この悔しさを2023年度年末手当(冬のボーナス)交渉にぶつけていきましょう！

共に声を上げていこう!!